

「笑顔あふれるまち 飯南町」

# いーなん



飯南町広報 平成29年10月20日 No.154

牛とともに

2017  
10  
月号  
iinan public  
relations magazine

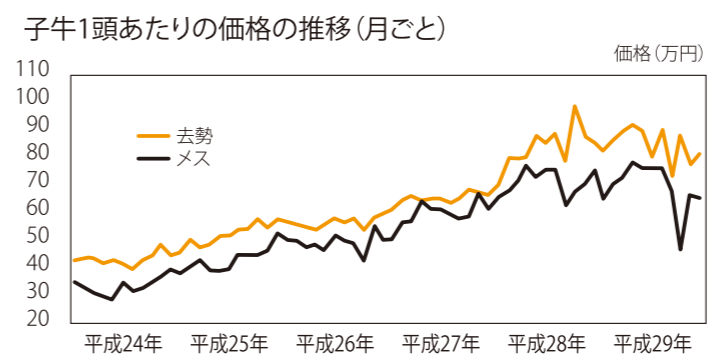
松原健吾さんと飼育する愛牛

# 牛とともに

5年に1度開催される、全国規模の和牛の品評会、全国和牛能力共進会。通称「全共」、別名「和牛のオリンピック」ともいわれる大会が、今秋、宮城県で開催されました。  
今回は、本町からの出品は叶いませんでしたが、6月29日、島根中央家畜市場（松江市宍道町）で開催された県の代表牛選抜会には、本町から4頭を出品し、町内の畜産農家や和牛改良組合、JA、行政などが一丸となって取り組みました。今月は、『畜産農家の今』を特集します。



**「半減」した畜産農家数**  
町合併直後、平成17年に実施された農林業センサスによると、本町の乳用牛と肉用牛の飼育農家数は141戸（平成17年2月1日現在（内訳：乳22戸、肉119戸）。県が毎年実施する調査で近年の推移を見ると、平成25年には63戸でしたが、平成29年には52戸に減少しています（表参照）。まさに「半減」といえるほどです。  
畜産農家減少の原因としてあげられるのが、農家の高齢化。毎日の仕事で労力もかかる、体が追いつかないということから、飼育を断念するということが多くなるようです。また、子牛価格の低かった平成20年代前半に、多くの農家が飼育をやめたことも大きな要因です（表参照）。



町内の畜産農家数と牛の飼育頭数の推移

種別	年					
	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	
畜産農家数(戸)	繁殖農家	55	55	48	44	44
	酪農家	8	8	8	8	8
飼育頭数(頭)	肉用牛	372	374	354	330	335
	乳用牛	982	928	1,053	1,065	1,034

※値は各年の2月1日現在(例:平成25年は平成25年2月1日の値)

今、町では、エコ米、バイオマスなど、農業、林業、畜産業をつなげた循環型農業の取り組みを進めています。いずれの産業も畜産の振興、堆肥の活用が鍵となっています。  
全共に出られるのはほんの一握りですが、単なる一過性のお祭ではなく、町全体の飼育技術の向上、産業の活性化に繋がらねばと考えています。  
『島根和牛の本場』を作り上げてきたベテランの技術が、若い力に確かに継承され、畜産を盛り上げていこうとしています。

## 松原健吾さん



毛の硬いたわしを使って毛を手入れする松原さん

町合併直後の平成17年に、畜産を始めた方がいます。松原健吾さん(36)は、町が平成17年に塩谷に整備したリース牛舎で、親牛37頭、子牛約20頭を飼育しています。松原さんは、母親の実家で牛を飼っていたこともあり、子どもの頃から牛の世話の手伝いをしていて、「子どもだけえ、牛にさわられるか、さわれないかという時だった。その頃から楽しいなと思っていた」と話します。

高校は出雲農林、大学は長野県で畜産を学び、大学卒業後にUターン。頓原肥育センターで数年就業後、今の牛舎で畜産を営んでいます。「えさは朝7時と、夕方5時から日に2回、約2時間かけて牛が食べるペースにあわせてやっている。昔からこうしてきたので、時間になったら牛も鳴いたりするけん、かわいい。日中は、牛舎の掃除や草刈り、今の時期ならワラ採りなんかをしている」

### 全共、飼育技術向上のきっかけに

6月29日に開催された第11回全国和牛能力共進会島根県代表牛選抜会には、松原さんも出品しました。「今回、飯石和牛育種組合で出品し、飯南町・雲南市の職員の方々にも手伝っていただき、どうしても宮城に行きたいと思っていたので残念、次回も頑張りたい。全共に向けての取り組みは、手間もかかるけど、飼育技術の向上にもつながる。加えて、全共に出場すれば、飯南町の名前が全国に広がる。『牛どころ』という地域をアピールできる大切な機会」と話されます。

松原さんに「畜産農家が増えるには？」と聞くと、「子どもが、牛と触れ合える機会があるといいと思う。県内には、町主催の共進会に小学生が審査員として参加する町もある。また、農家が集う機会が少なくなっている。畜産は、地域全体、町全体で守っていかないといけない。こういった機会は大切。自身の経営も大切だが、飯南町の牛を維持し続けるということが一番の使命。Gyu・牛会で町内の畜産を盛り上げながら、『飯南町の牛ここにあり』ということ全国に伝えたい」

かけ離れていて、すぐやめる人も多い。やはり、今ある技術を継承し、伸ばしていくことが大切になってきます。

Gyu・牛会(会長 松原健吾さん)は、和牛飼育技術の研鑽の場として、町内の畜産振興を目的に、平成22年12月に結成された団体。若い力で町の畜産を盛り上げようと、町内で畜産に携わる若者が所属しています。県内に、同様の若者が集まる団体はほかにありません。

「5年後の全共で、今度は俺たちが、牛を自ら飼って、自分で綱を引いて出品する。切磋琢磨するところまでは、まだ至っていないかもしれないが、後継者としていずれは親父に代わってという形、下地はできている。全共だけでなく、畜産全体を盛り上げる。『牛飼いは俺達にまかせろ』という気概で頑張りたい」

畜産農家を増やすということは、現実的には難しいかもしれない。個人では全共はよう出んけど、周りの支援があれば、やってもいいという人はいる。そういったところを、若い力や地域、行政がしっかりとバックアップすれば盛り上がる。雲南畜産総合センターが研修施設的な役割を果たすことも必要だと思う」と熱く語られた。



6月29日、全共の県代表牛選抜会に出場(写真は第7区の出品牛)



9月1日、町秋季畜産共進会で講評をする小林さん

## 小林健宣さん

### 畜産に熱いまち

「飯南町は『島根和牛の本場』。畜産に熱い人たちがいて、和牛改良組合を中心に、まとまりのあるまち」と話すのは小林健宣さん。自身も畜産農家で、全国和牛登録協会島根県支部副支部長を務め、牛の登録や全共出品の際の審査員もされています。

「ここは、JAや和牛改良組合、行政のバックアップが手厚い。受精についてはほとんどをJAが受け持っていて、とてもきめ細やか。地元で獣医の先生もおられる」

### 畜産の未来は若者の力がカギ

小林さんは、これからの町の畜産振興のカギとなるのは「Gyu・牛会」など若い力だと話します。

畜産に携わりたいという人は、潜在的にはすごくたくさんいるという。しかし、新しく始めようと思うと、施設整備に多額の費用がかかり、牛が売れるようになるまでの約1年半、収入はほぼないとなると難しい。理想と現実が



### 青空広がるお祝いの日 飯南町敬老会

9/18  
月・祝

これまでのご労苦に感謝し長寿をお祝いする「飯南町敬老会」を、赤名農村環境改善センターで開催しました。

式典では、長寿・白寿・米寿・喜寿・金婚の各節目のお祝いを迎えられた皆さんに記念品を贈呈して、お祝いしました。また、アトラクションでは、飯南神楽団が「土蜘蛛」を演じ、物語が佳境に入り舞が激しくなる中、会場からは掛け声や、大きな拍手が起っていました。

ステージの催し物や昔話などを楽しむ約250人の参加者の表情は、生き生きと輝いていました。



健康長寿を願って声高らかに万歳



飯南牡丹組によるよさこいがお祝いの席に華を添える



記念品を受け取る白寿代表の難波和夫さん(上来島)

このほか、9月12日(火)には今年度100歳を迎えられる穂丸勤さん(琴引の里)、藤原ミツ子さん(琴引の里)、奥井サダ子さん(琴引の里)、南部信子さん(あかぎの里)に、内閣総理大臣からの祝状と銀杯を山崎町長から手渡しました。

### 健やかな成長を祈って ちりけ封じ登山

9/23  
土・祝



一緒に手を合わせてお祈り

### 健康づくりはみんなでき いっしょにやん健康まつり

10/7  
土



エコーを使ってお肉の中を見えています

健康づくりを楽しんでもらおうと、保健福祉センターを会場に開催した「いっしょにやん健康まつり」。飯南病院 松本賢治医師の講演や医療機器操作体験、血圧測定、栄養補助食品の試食、愛寿園などによる展示のほか、水風船釣りやわた飴など、子ども向けの催しもあり、幅広い世代約100人が集まりました。

### 赤名峠の麓、野見野を歩く 銀山街道ウォーキング

10/1  
日



秋の風吹く道を歩く



着物姿の町むすめがおもてなし

町内の銀山街道を訪ねる「銀山街道ウォーキング」が上赤名で開催され、県内外から130人が参加しました。

11回目を迎えたこの催しは、石見銀山が世界遺産に登録された平成19年から始まりました。

今回は、赤名の町をスタートし、御手洗池やすくも塚古墳に立ち寄りながら、北野で折り返して上赤名会館にゴールする約6.5kmのコース。ゴールの上赤名会館では地元食材をふんだんに使った豚汁やおにぎりが振る舞われました。

### 来場者5千6百人のにぎわい コスモス祭

AR  
動画

10/8  
日



歩くのが大変なほどの賑わい。飯南町のおいしいものでおもてなし



力強い太鼓の音が会場に響き渡る

夏を思わせる強い日差しが降り注いだ、東三瓶フラワーパレード「第27回コスモス祭」が開催されました。

恒例のやまめのつかみ取り、さつまいも掘り、モデル撮影会などの参加型イベントは大盛況。ステージでは、頓原中学校吹奏楽部による演奏や須佐太鼓、マジックショー、大抽選会などが催され、家族や友達と一緒に楽しむ姿が見られました。

岡山県から毎年、志津見のフラワーイベントに訪れているという女性「来年のポピー祭の開催も楽しみ」と話していました。



おイモあったよー



戦国武将も登場!

参加した飯南高校の生徒は、「普段はなかなか歩くことのない道。知らなかった歴史に触れることができました」と話しました。

# 飯南町総合振興計画等評価委員会 平成28年度に町が実施した事業を評価しました

「第2次総合振興計画」「総合戦略」2つの計画で定めた施策(数値目標)の進捗や成果などについて、評価委員会(赤穴憲一委員長)で評価と意見交換を行いました。評価委員会での意見は、来年度事業の組み立てなどに反映していきたいと考えています。評価委員会の主な意見は下記のとおりです。(詳細は町のホームページに掲載)

※第2次総合振興計画(H28-H37)  
10年後の、本町が目指す将来像やまちづくりの基本方針や実現のための施策をまとめた計画。

※総合戦略(H27-H31)

持続可能な地域をつくるため、人口減少対策に必要な中期的な施策の基本方針をまとめた計画。

## 評価委員会

### 開催日

平成29年8月22日、24日

### 場所

飯南町役場2階会議室

### 評価委員出席者数

12名

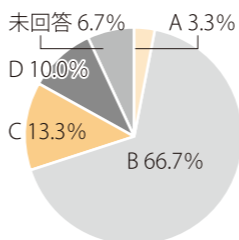
### 評価基準

- A:極めて効果的。このまま継続して事業を推進
- B:想定する効果に達している。継続して事業を推進
- C:想定する効果にやや達していない。要因分析が必要
- D:想定する効果を大きく下回っている。要因分析と目標値の見直しが必要
- E:効果が出ていない。事業自体の抜本的見直しが必要

### 評価委員会での意見(評価施策・意見)

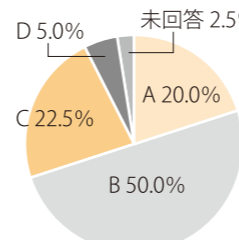
#### 1)自治・協働分野

評価施策:「小さな拠点づくり推進事業」「買い物物支援助成事業」  
評価意見:小さな拠点づくりは、集落支援員の配置など組織体制強化は高く評価するが、それぞれの地域課題に合った支援を進めることが必要。買い物物支援助成は、今後の運営状況把握や地域の見守り機能の強化が必要。



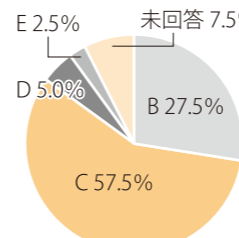
#### 2)教育・文化・子育て分野

評価施策:「子ども・子育て支援事業」「出会い創出事業」「飯南高校教育支援」  
評価意見:子育て対策は、子育て企業認定事業が、子育てと労働の両立に有効であると評価。出会い創出事業は、成婚者数も増加し一定の成果が得られている。教育支援は、魅力あるカリキュラムや保護者の負担軽減措置により生徒数確保を達成している。しかし、今後生徒数が減少する状況もあり、小中学生を増加させるための施策検討が必要。



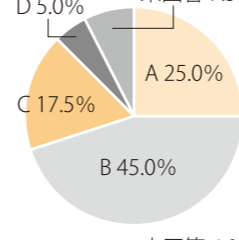
#### 3)産業分野

評価施策:「園芸振興対策事業」「リースハウス団地整備事業」「森林セラピー推進事業」「飯南町情報発信事業」「観光協会運営事業」「創業支援事業」「ふるさと応援寄附促進事業」  
評価意見:農業分野は、飯南ブランドの構築について対策が不十分であり、流通や販売に力を注ぐことが必要。商工分野は、団体に補助等支援した後も状況を把握し、自立を促す対策が必要。観光分野は、観光協会を中心に、観光に関するデータ分析を行いながらの取り組みが必要。



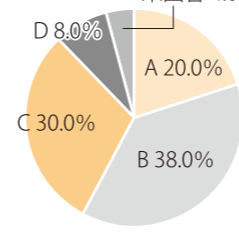
#### 4)保健・福祉分野

評価施策:「医療従事者確保対策事業」「地域包括支援センター運営事業」「障がい者地域生活支援事業」  
評価意見:保健福祉分野は、「いーにゃんポイント」の実施は評価するが、制度が複雑で改善が必要。「長生き体操」は、高齢者が外出する機会が拡大し、効果的な事業。検診受診率向上のため、70歳以上の検診無料など、高齢者に対するきめ細やかな対応や検診案内を高く評価。



#### 5)生活環境

評価施策:「情報通信基盤整備事業」「公共交通機関利用促進事業」「住宅店舗リフォーム等助成事業」「三十路式事業」「定住促進対策事業」  
評価意見:情報通信は、定住・企業誘致でも不可欠な事業であるため、最優先で整備を進めてほしい。公共交通は、デマンド型タクシーのほか、今後の人口状況を見据えて、自治会輸送やタクシー割引制度など、利便性向上と経費削減の検討が必要。定住施策は、目標指標を達成しており、雇用・定住と連携した推進を高く評価。



## いきいきと輝いて 「家の光グループ」が

### 社会参加活動事例表彰を受賞

10/3 火

志々地区の「家の光グループ」が、高齢者がグループ等で、地域社会活動や世代間交流などの社会参加活動を積極的に取り組み、長寿社会の模範となる団体であるとして表彰されました。

同グループは、志々地区の女性33名で構成。協同の心を家族で育む雑誌「家の光」を教科書に、食生活の改善や伝統食の普及、水質浄化や営農など衣食住をテーマとして活動しています。活動は30年以上継続され、生活の質の向上を図るとともに、様々な地域活動に貢献されています。新会員を除く平均年齢は85歳ですが、若者を上回るパワーで地域に元気を生み出しています。



表彰式には13名が出席。内閣府特命大臣からの賞状と楯を、山崎町長が伝達授与しました。

## 交通指導員を委嘱

平成29年10月1日付で、次の方を飯南町交通指導員として委嘱しました。



三上和人さん(赤名地区)

## 飯南町建設業協会が 「子ども110番の家」の旗を寄贈

10/10 火

飯南町建設業協会から、町内地域の見守り活動をする青パト隊やPTAなどに、「子ども110番の家」ののぼり旗80本が寄贈されました。

「子ども110番の家」は、主に登校路沿いにある商店や民家などで、事故にあつたり、不審者に声をかけられたりしたときに立ち寄れる場所です。

これまで登録場所の表示にはステッカーを使用していましたが、「子どもたちに分かりやすいように」と、旗が寄贈されました。今後、町内69カ所の登録場所に設置される予定です。



建設業協会の藤原昌一会長から、代表して頓原小学校の大給一也PTA会長に手渡されました。

## 安部巨さんが地方教育行政功労者表彰を受賞(文部科学大臣表彰)

安部巨さん(野営)は、平成21年2月から平成29年2月まで飯南町教育委員会教育長として、2期8年にわたって学校教育・社会教育の推進に尽力されました。

在職中は、ICT教育の普及・推進や公営塾「学習支援館」の設立、県立飯南高等学校存続に向けて、地域との協力・連携による高校魅力化事業などに取り組まれました。

# 秋の全国交通安全運動

9/21 木  
9/30 土

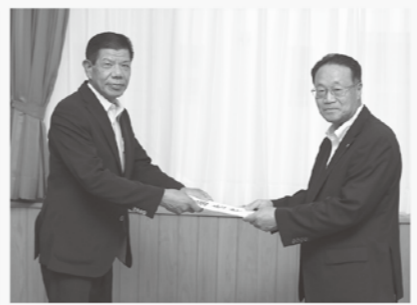
秋の全国交通安全運動期間中、町内でも街頭指導のほか、様々な交通安全啓発活動が行われました。9月22日と25日には、町内の野球スポーツ少年団が、国道54号を通過するドライブバーに、リングとしめ縄飾りを配って交通安全を呼びかけました。また、21日には、森島建設・赤来ライオンズクラブが合同で、軽トラに交通安全のぼり旗をつけて「交通安全パレード」を行いました。



大きな声で交通安全を呼びかけました

## カーブミラー寄贈

9/27 水



加藤博樹雲南地区本部長(写真左)と山崎町長

島根県農業協同組合から、カーブミラー10本の寄贈を受けました。島根県農業協同組合では、交通事故のない町づくりに寄与するため、交通事故防止機器を寄贈する取り組みを、長年にわたって行っております。カーブミラーは町内各所に順次設置し、交通事故防止に役立てていきます。

## 新規派遣医師紹介

10月1日付けで、飯南病院へ着任した医師を紹介します。



上野伸行  
担当診療科：内科

## 平成30年度「母子父子・寡婦福祉資金」貸付の予約受付中

### 申込期限

平成30年2月28日(水)

児童の進学等に関する資金(貸付はいずれも無利子)

### 対象

平成30年4月に進学を希望している人で、母子家庭の母または父子家庭の父が扶養する児童、父母のいない児童、寡婦が扶養する子

### ① 修学資金

高等学校、大学、高等専門学校、専修学校の就学に必要な資金(授業料、書籍代、交通費など)

### ② 修業資金

就職に必要な知識技能の習得に必要な資金

### ③ 就学支度資金

就学、修業に必要な入学金や被服などの購入資金

母子家庭の母、父子家庭の父や寡婦の知識技能習得に関する資金(連帯保証人を立てる場合は無利子、立てない場合は年1%)

### ① 対象

母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦

### ② 技能習得資金

就職に必要な知識技能の習得に必要な資金

他制度による奨学金の貸与を受ける人は、児童の進学等を対象とする資金の対象となりません。必要書類等の詳細は、お問い合わせください。

### ■ お問い合わせ

福祉事務所  
電話 72・1773

## 楽しいっばい! 図書館探検

飯南町立図書館  
2017年・第71回読書週間  
標語「本に恋する季節です!」  
10/27(金)~11/9(木)

読書の秋です。今年も読書週間に合わせて、親子で本に親しんでもらえる楽しい企画をご用意しました。ぜひこの機会に図書館へ!

### 期間限定ポイントカード

読書週間期間中に貸出した本のページ数で、ポイントを加算します。ポイントをためて、読書グッズなどが当たるクジに挑戦!

### ぬいぐるみのおとまりかい

ぬいぐるみたちが、夜の図書館にお泊り体験!ぬいぐるみたちは何をして過ごすのかな? ※詳細はイベントポスターまたは図書館へお問い合わせください。



ぬいぐるみのおとまりかい

読書週間 With ハロウィン ハロウィンクイズ 重さはいくつ?(カボチャの重さを予想) 展示「しかけ絵本の世界」 子どもも大人も楽しめる様々なしかけ絵本の世界をお楽しみください。



飯南町立図書館オリジナルキャラクター「ぶっくん」

■ お問い合わせ  
飯南町立図書館  
電話 72・0301

## マイナンバーカードの申請を受付中

平成28年1月から、マイナンバーカードの交付が始まっています。申請は、郵送、スマートフォン、パソコンなどできます。申請後に、申請者の自宅へ届く交付通知書と必要書類を役場住民課(赤色)へ持参してください。カードをお渡しします。

Tax等の電子証明書を利用した電子申請など、様々なサービスが利用できます。

### ■ お問い合わせ

住民課  
電話 76・2213

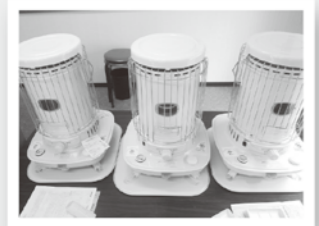


## 宝くじは、広く社会に役立てられています

### 三日市自治会が備品を整備

地域活動の活性化のため、宝くじ社会貢献広報事業の助成を受け、三日市自治会が、倉庫やストーブ、会議机・座布団などの備品を整備しました。

■ お問い合わせ/地域振興課  
電話 76・2864



整備した石油ストーブ

この事業は、(一財)自治総合センターが、地域のコミュニティ活動の充実・強化、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上のため、宝くじの受託事業収入を活用して行う事業です。

# 健康コラク

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770

運動で汗をかくと、水分と一緒に体内のミネラル分が失われま  
す。体内のミネラル分が少なくな  
ると、筋肉からの信号がうまく伝  
わらなったり、筋肉が正常に動  
くためのエネルギーが供給され  
なかつたりして、つりやすくなり

2. 筋肉疲労  
運動で汗をかくと、水分と一緒に体内のミネラル分が失われま  
す。体内のミネラル分が少なくな  
ると、筋肉からの信号がうまく伝  
わらなったり、筋肉が正常に動  
くためのエネルギーが供給され  
なかつたりして、つりやすくなり

1. 栄養・水分不足  
ミネラル分(カルシウムやマグネシウム、ナトリウム、カリウムやビタミンB1、タウリンなどの栄養素が不足するとつりやすくなります。

## 飯南 便り

### 足がつりやすい季節です

運動をしているとき、姿勢を変えようとしたりするとき、寝ているときなどに、突然、足をつってしまったりという経験はありませんか? 「つり」とは、筋肉が急に異常に収縮したり、痙攣したりすること。「こむら返り」や「有痛性筋痙攣」とも言われます。一年中いつでも起きる可能性がありますが、一年を通して最も足がつりやすい季節は、秋から冬にかけての寒い季節です。

3. 血行不良  
寒くなると、足がつりやすくなります。これは、足の冷えによる血行不良が関係しています。特に「ふくらはぎ」は第2の心臓とも言われ、血行不良になると、ミネラル分などが全身に行き届きづらくなります。また、冷えて筋肉がこわばってしまうため、つりやすくなります。

2. ついた方の足を立ててひざにして座る。片手でつま先をもう片方の手でかかちを持ち、前方に体重をかけてふくらはぎを伸ばす。  
3. 立ち上がった状態で壁に両手をついて、ついていない方の足を前に出す。両手で壁を押して、ついた方の足のふくらはぎを伸ばす。

## 保健福祉 便り

### 精神障がい者家族会「やまゆりの会」をご存知ですか?

「やまゆりの会」は、精神障がい者の皆さんが、住み慣れた地域で生活していくために、当事者自身が力をつけること、地域での支援体制を構築することを目的に、平成17年に皆さんの声で立ち上がりました。  
現在「やまゆりの会」の会員は11名。会員の高齢化も進んでいますが、会員どうしの情報交換や交流

学習、啓発活動など、元気に活動しています。  
みなさんにお願  
い  
会員が減少しています。興味のある人、誰にも相談できず孤立していると感じている人、同じ立場の家族と話してみませんか? たくさんの方が集まれば、本人を変え、家族を変え、地域を変えることができます。



〈「やまゆりの会」ミニコンサート〉  
日時 11月14日(火)  
14時~15時30分  
場所 赤名農村環境改善センター  
内容 ◆ミニコンサート  
高橋 翼さん(サクソ)  
相本祐樹さん(ピアノ)  
◆茶話会  
参加料: 無料  
予約不要、どなたでも歓迎。お気軽にお立ち寄りください。  
※難病サロン、難病の集いと合同開催します。

■お問合せ・入会相談など  
保健福祉課 電話72・1770

こんにちは  
中山間地域研究  
センターです。

## 毒きのこに注意!

行楽の秋、自然散策も楽しみの一つですね。足下を見ながらゆっくり歩くと、たくさんのきのこが見つかります。おいしいきのこもありますが、注意したいのは「毒きのこ」。当センターの調査では、1本食べただけでも死亡するほどの「猛毒きのこ」が町内でも見つかっています。  
主な中毒原因は、①思い込み(以前食べた)、②自信過剰(プロ意識、自分の体質



〈ツキヨタケ〉  
傘は茶色で少し紫色、樹木に重なり合って生える下痢、嘔吐、ショック症状  
中毒例は国内最多



〈クサウラベニタケ〉  
傘の裏のひだがピンク色  
下痢、嘔吐、死亡の可能性もある  
中毒例は県内最多



〈ドクツルタケ〉  
きのこ全体が白い  
激しい腹痛の後、多臓器不全となる  
1本が致死量で、国内死亡例あり

は大丈夫)、③悪ふざけ(度胸試し)、④楽観視(少くらいなら)など。人の気持ちや意識によるものがほとんどで、本当の鑑定ミスは少ないです。  
毒きのこを簡単に見分ける方法はなく、唯一あるのは、正しく名前を鑑定すること。当センターでは、きのこ鑑定を受け付けています。必要なのはきのこの実物です。お気軽にご相談ください。(相談無料です)  
町内に生えている代表的な毒きのこ3種類を写真で紹介します。名前よりも、きのこの色や生え方などの特徴を覚えておくと安心です。

●中山間地域研究センター  
電話0854・76・2025  
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

## 安心して暮らせる まちづくりに向けて!

~赤名地区~

今年4月から、赤名地区の集落支援員として活動している金藤正道です。  
「住民の皆さんが、赤名のまちに安心して暮らし続けていける仕組みづくり」をテーマに、長生き体操や各自治会の会合、イベントなどにお邪魔して、地域の状況や困りごとなどをお聞きしています。  
いただくお話の中には、高齢のため足腰が悪く、買い物が不便との声や、小学生の通学路の危険箇所のご指摘など、さまざまなお話があります。皆さんからのお話(情報)を風化させることなく、関係部署へ伝え、また、改善のための仕組みづくりに向けて、町民の皆さんと共に、考えていきたいと思ひます。

さて、赤名の大きなイベントの一つに「銀山街道ウォーキング」があります。これは、赤名まちづくり連絡会が企画・運営されています。今年で、11回目となりますが、町の活性化、交流人口増加の一助として、さまざまなイベントの支援も行っています。  
今後も、皆さんのお近くまでうかがいますので、よろしくお願ひします。

## 住みよいまちへ 集落支援員

町内5地区で活動する、地域とともに歩む「集落支援員」の活動を紹介します。



銀山街道ウォーキング

長生き体操

松江地方法務局出雲支局  
人権相談所(常設)

不当な差別、職場や学校でのいじめや嫌がらせ、家族間での悩みごと、ご近所どうしのトラブルなど「これは人権問題では？」と感じたことがありませんか？  
相談無料・秘密厳守です。遠慮なくご相談ください。

開設時間  
平日 8時30分～17時15分  
会場 松江地方法務局出雲支局

■お問合せ  
松江地方法務局出雲支局  
電話0853・20・7732

三次高等技術専門校  
来てみんさい技能祭

内容  
各訓練課の実習場公開・体験コーナー、スタンプリー(商品あり)、実習作品販売、飲食物バザー、芋ほり、積み木大会、働く車展示など

日時  
11月3日(金) 10時30分～14時  
会場  
三次高等技術専門校  
(三次市十日市南6丁目14-1)

■お問合せ  
三次高等技術専門校  
電話0824・62・3439

島根県消防協会写真コンテスト

応募資格

県内在住の人(ラロ、アマ問わず)

募集期間

平成30年1月31日(水)まで

応募方法

下記宛先に郵送または持参

応募点数

1人3枚まで(組み写真は不可)

写真サイズ

4つ切りまたはワイド四つ切り

表彰

・優秀賞4点(賞状・副賞)  
・優良賞5点(賞状・副賞)  
・佳作10点(賞状)

■お問合せ・応募先

島根県消防協会  
(〒690・0011 松江市東津田町17  
41-3 いきいきプラザ島根1階)  
電話0852・21・2166

国民年金保険料控除証明書  
年末調整・確定申告まで  
大切に

平成29年1月1日～9月30日までの間に国民年金保険料を納付した人には、11月上旬に日本年金機構から「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が送られますので、確定申告の際に添付してください。  
平成29年10月1日から12月31日までの間に今年はじめに国民年金保険料を納めた人は、翌年の2月上旬に送られます。

■お問合せ  
住民課  
電話76・2213

税を考える週間

国税庁では、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、国税庁ホームページで様々な情報を提供しています。  
私たちのくらしを支える税について、ぜひこの機会に考えてみませんか。

国税庁ホームページ www.nta.go.jp

島根県精神保健福祉大会

演題 心根を育てる  
講師 塚本こなみさん  
はままつらワーパーク理事長。同園では、いじめが原因で高校進学をあきらめた生徒や、ひきこもりの青年を受け入れ、園芸を通じた技術習得、社会復帰にも取り組んでいます。

日時  
11月7日(火) 13時～16時30分  
会場  
チエリヴァホール  
(雲南市木次町里方55)

■お問合せ  
島根県精神保健福祉会連合会  
電話0852・32・5927

島根県最低賃金が改定  
時間額740円

この最低賃金は、島根県内の事業所で働く常用・臨時・パートタイム・アルバイト等すべての労働者に適用されます。(効力発生日：平成29年10月1日)

■お問合せ  
島根労働局労働基準部賃金室  
電話0852・31・1158

雲南法人会  
文化講演会

演題 木久蔵流笑うが一番  
講師 林家木久蔵さん  
日時  
11月11日(土) 14時～15時30分  
(開場13時 開演30分前までにお越しください)

会場 チエリヴァホール  
(雲南市木次町里方55)  
※入場には整理券が必要です。(無料先着450名)商工会・JA各支店などで取り扱っています。

■お問合せ  
雲南法人会  
電話0854・45・0212

求人情報

Uターン希望者・求職者・事業者のみならずへ  
直近1カ月に登録された、フルタイム求人の一部を紹介します。  
パートタイムの求人情報や詳しい内容を知りたい方、このほかの情報もご覧になりたい方は、お問い合わせください。  
求人情報の閲覧のみも可能です。



森のホテルもりのす Presented by Laut 76・3119  
接客、調理補助、清掃、宿直、プライダルアシスタント 正社員1~2人  
未経験者歓迎

有限会社 中山板金 76・2616  
屋根・外壁・雨どい等の外部工事 正社員1人  
AT限定不可

株式会社 ニチフレ島根 73・0131  
ケーブル製造機械のオペレーター業務 正社員1人  
30歳以下

社会福祉法人 友愛会 72・0214  
高齢者の問診、血圧測定、胃ろうや薬の管理、受診の付添等 正社員1人  
看護師または准看護師、AT限定可  
高齢者の食事・入浴・排泄等介助、送迎・病院・買物等の付添、利用者や家族からの相談対応 正社員3人  
18歳～40歳、AT限定可

株式会社 穀物創庫 72・1995  
みたらし団子・どら焼き・惣菜等の製造、菓子惣菜の配達 正社員1人  
食品製造経験者は賃金面優遇、AT限定不可

株式会社 後藤建設 72・0103  
土木施工管理技術者 正社員1人  
高卒以上、AT限定不可、1級または2級土木施工管理技士、経験者優遇  
建設機械の運転 正社員1人  
普通自動車運転免許(AT限定不可)、大型特殊自動車免許、車両系建設機械技能講習  
建築施工管理技術者 正社員1人  
高卒以上、AT限定不可、1級または2級建築施工管理技士、経験者優遇

株式会社 北陽エンジニアリング 72・1034  
さく井工事、地質調査、ポンプ設備工事 正社員1人  
さく井技師  
空調・給排水設備工事、ポンプ設備工事、水回り機械のメンテナンス等 正社員1人  
下水道排水設備工事責任技術者

株式会社 イイナン 72・1080  
バイオマス燃料の製造補助、キクラゲの栽培と出荷 正社員1人  
50歳以下、AT限定可

陸上自衛隊高等工科  
学校生徒募集

一般試験  
● 応募資格 / 平成30年4月1日現在で、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業者または中等教育学校の前期課程修了者(平成30年3月に卒業、前期課程修了見込み者含む)  
● 受付期間 / 平成29年11月1日(水)～平成30年1月9日(火) 締切日必着  
● 一次試験日 / 平成30年1月20日(土)

推薦試験

● 応募資格 / 一般試験の資格該当者で、中学校長または中等教育学校長が推薦する人  
● 受付期間 / 平成29年11月1日(水)～平成29年12月1日(金) 締切日必着  
● 1次試験日 / 平成30年1月6日(土)～8日(月)までの間の指定する1日

※その他詳細は、直接お問い合わせください。

■お問合せ  
自衛隊島根地方協力本部  
電話0852・21・0015

http://www.mod.go.jp/pco/shimane

AR動画の  
視聴方法



飯南町HP  
QRコード

ARマーク  
広報いーなんでは、AR(拡張現実)動画を導入しています。詳しい視聴方法は、飯南町ホームページでご紹介しています。(今月号は5ページに対応写真があります)



森林セラピー通信  
森のたより

町民のための森林セラピー  
利用者第1号が体験

「町民のための森林セラピー」は、町民の皆さんの健康増進と介護予防を目的とした事業です。

9月23日に赤名公民館を通して4名の申込みがあり60代〜70代の女性とお



両手を広げて息を吸い込みます

孫さんの4名が、森林セラピーを体験しました。参加者からは、「想像以上に気持ちよかった」「杉のチップが敷いてあって歩きやすかった」「幼い頃自然の中を走り回ったことを思い出した」「笹舟流しが楽しかった」との感想がありました。

申し込みは各公民館から

町内各公民館を通して申し込み、ガイド料が無料になります。(無料の送迎あり)参加者には、森林セラピー缶バッジといくくやんシールをプレゼント。ご家族グループでいかがでしょうか。

森林セラピー博字講座

唇の形をした黄色のこの花の名前は「キバナアキギリ」。



キバナアキギリの花

この妙な形は、ハチに花粉を運んでもらうためで、花の中にハチが入ると背中に花粉がつく仕掛けになっています。私たちも実際にその仕掛けを見ることができ、さすがに森林セラピーを体験しながら確認してみたいかがでしょうか。

お問合せ

産業振興課 地域おこし協力隊  
電話 76・2214

短歌

頓原公民館短歌教室 九月詠草

鳥の声せせらぎの音に身を癒し夏高原に命養う

藤原 正

朝ごとに撓みのすすむ稲穂みて豊かになり我の思考は

岡田 繁富

戦時下の食糧難を思い出すかほちやいころ収穫つづ

片岡 千鳥

朝なきな咲く濃紺の朝顔に心癒やさる老いのひととき

千葉トミエ

時の流れ止めるすべなく分盤終り町に人影失せて静もる

景山サチ子

なつかしい母の手縫いの娘のゆかた蠶屋の今年「かし」に着せる 三上 朋子

枯れし庭松切られ跡地に砂利敷かるへりかと紛う庄縮機ひびく 熊谷 允子

夢のよう五十年ぶりの再会に沸き立つごとく友と語り

景山 牧栄

咲き初めしきき草の花清らかに去年逝きし友の形見となりぬ

本間 啓美

先人の暮らしの知恵を伝えんと柿渋しほれば素手は光りて

石川 隆

赤毛布被る姿の百日紅この炎熱によくぞ耐えつ

安部 徳則

いずれくる思いを胸に手を合わすお盆参りは家族でたのし

山本 正敏



おんやかに

9月届出分

新生児	倉橋	景山	三島	市山	明見
暖果 ちゃん	統矢 ちゃん	成翔 ちゃん	優生 ちゃん	佳奈 ちゃん	
届出人 地区	裕也 (野 萱)	正成 (寺 沢)	雅史 (上 区)	良二 (下赤名)	

やすらかに

9月届出分

お名前	松原	原田	岸	小野	松田	景山	中岡	宇山
三男 様	久子 様	静雄 様	近栄 様	仙治 様	ミツコ 様	季雄 様	孝二 様	
親族 地区	一也 (下来島)	みどり (下来島)	クニエ (町 区)	壽訓 (真 木)	厚子 (赤 色)	翔 (上来島)		

今月の人権標語

「家族でつくる人権標語」優秀作品から

てれるけど 兄弟にも ありがとう

赤名小4年 石田 涼太 さん  
家族名 石田 智英 さん

標語に込められた思いを町民みんな意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今月の表紙

10月21日開催の島根県種畜共進会に出品される松原健吾さんが飼育する子牛。共進会を控え、シャンプーと専用のたわしで体をゴシゴシと洗った後の一枚。(撮影は10月10日。翌11日は毛刈りを行う予定だ。)

秋の日差しを浴びて、黒い毛並みがつやつやと輝いていました。



アンモニアック&おもしろ歴史ばなし



ワニを食べちゃうコワイ民族?

お問合せ・情報提供  
国道54号活性化アクションプラン推進協議会  
電話76・2864



えっ!?ワニを食べる?なんとオソロシイと思いきや、ワニ違い。その昔、飯南町民が食べていたのは、海を泳ぐサメのこと。  
冷蔵庫も輸送用トラックも、ましてや宅急便なんてない時代。山奥のこの地域でも「お刺身を食いたい!」となると、傷みにくいことが必須条件。アンモニアを多く含んだ「ワニ」は、その条件に当てはまりました。行商人の手で持ち込まれ、祭りやお正月、普請(ふしん)や祝言(しゅうげん)などの祝い事には欠か



せない食材となったのです。  
時代が変わり、新鮮なお刺身が何でも食べられるようになった今でも、スーパーの店頭に並び食卓を彩っています。また、飯南高校では郷土料理実習で「ワニ」を使う料理もあります。こうして若い世代に引き継がれていくのは、うれしいですことね。

※普請…家を建築したりすること  
※祝言…結婚式



ワニ料理を食べるなら、道の駅頓原へ!



# まちのスケジュール

2017年 平成29年 11月分  
 ■教育 ■健康・保健 ■文化・体育 ◆その他



日	月	火	水	木	金	土
10/29	10/30	10/31	1	2	3 文化の日	4
			+ ほっと.Café (来島保健センター) 10:00~11:30	■ 地域開放日 (全保育所)	◆ 飯南町功労者 表彰式	■ 頼原中文化祭 紅葉祭 (うぐいす茶屋周辺) (<~5日)
5	6	7	8	9	10	11
◆ ふれあい神楽交流 大会(谷体育館)			+ ほっと.Café (来島保健センター) 10:00~11:30	■ マイトリー講演 (桜ヶ台・さつき保育所)	■ マイトリー講演 (来島・赤名保育所)	■ 頼原小学習発表会 ■ 来島小学習発表会 ■ 志々小まつり
12	13	14	15	16	17	18
■ 赤名小学習発表会			+ ほっと.Café (来島保健センター) 10:00~11:30			
19	20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25
		◆ 歴史ばなし勉強会 (大しめなわ創作館) 18:00~	+ ほっと.Café (来島保健センター) 10:00~11:30			◆ 家庭の味まつり (さつき会館)
26	27	28	29	30	12/1	12/2
			+ ほっと.Café (来島保健センター) 10:00~11:30			

し尿汲取り日		資源物		金属類・粗大物		ガラス類
汲取り地区	汲取り日	収集地域	収集日	収集地区	収集日	収集日
頼原 志々	7日(火) 8日(水) 9日(木)	頼原	15日(水)	頼原連担地	27日(月)	13日(月)
赤名	2日(木) 4日(土) 20日(月) 22日(水)	赤来	22日(水)	八神連担地	29日(水)	15日(水)
来島	13日(月) 14日(火) 15日(水)			頼原・八神連担地以外	28日(火)	14日(火)
				赤名連担地	20日(月)	6日(月)
				来島連担地	22日(水)	8日(水)
				赤名・来島連担地以外	21日(火)	7日(火)

[頼原地域] 電話72・1401 [赤来地域] 電話76・2441

[いいしクリーンセンター] 電話72・9217

※決められた日時をお守りください。

●町の人口5,031人(前月比+9人) ●男性2,344人 ●女性2,687人 ●世帯数2,067戸 H29.10.1現在

広報い・なん 10月号

小さな田舎からの「生命地域」宣言  
 笑顔あふれるまち 飯南町



スマホで広報紙を  
読みませんか？